

教育研究上の多面的情報

●教育条件について、教員一人当たり学生数、収容定員充足率、年齢別教員数、職階別教員数は教育研究上の基礎的な情報、修学上の情報をご覧ください。

●教育内容について、専任教員と非常勤教員の比率、学位授与数(または授与率)、就職先の情報も同様に教育研究上の基礎的な情報、修学上の情報をご覧ください。

●学生の状況(入学者推移、退学・除籍者数、中退率、留年者数、社会人学生数、留学生数及び海外派遣学生数)については修学上の情報をご覧ください。

●国際交流・社会貢献等の概要(海外協定相手校、社会貢献活動、大学間連携、産官学連携)について、次項以降よりご覧ください。

●海外協定相手校

アメリカ合衆国ユタ州の Utah Valley Community College (ユタバレイ コミュニティ大学) と姉妹校協定をしています。

●社会貢献活動

公開講座と公開講演会については、年度の前期・後期にそれぞれ多くの公開講座と、年に数回の公開講演会を実施しています。

公開講演会の過去の実績は以下の通りです。

毎年、食に関する講演会を実施しております。下記は平成22年度～令和3年度の内容です。

- ・平成22年9月12日(土)「日本の食と農を考える」九州大学大学院農学研究院特別顧問 元農林水産省農林水産技術会議委員 貝沼 圭二 先生
- ・平成23年11月5日(土)「食育ー食を大切に作る心」つきぢ田村 三代目 田村 隆 氏
- ・平成24年10月20日(土)「食育にとっての食空間デザインー楽しい食卓を効果的に演出する方法ー」櫻井 美佐子 先生(食環境コンサルタント)
- ・平成25年10月19日(土)13時～14時30分「成長期における食育の重要性」白井 ひで子先生(小平市小平第六小学校 栄養教諭)
- ・平成26年11月25日(火)14時30分～16時30分「江戸川区の特産品『小松菜』を使ったエコ・クッキングー献立の立て方とデモンストレーションー」つきぢ田村 三代目 田村 隆 氏
- ・平成27年1月22日(木)10時40分～12時10分「メディアに惑わされない! 食事のほんと」藤谷 朝実氏(社会福祉法人 恩賜財団済生会横浜市東部病院栄養部副部長)
- ・平成27年11月24日(火)13時00分～14時30分「江戸川区特産『小松菜』でつくる簡単デリと簡単おやつ・ラッピング」森崎 繭香 氏(お菓子・料理研究家)・宮寄 夕霞 氏(フードスタイリスト)
- ・平成28年1月22日(金)13時00分～14時30分「和食の魅力次世代に」江原 絢子 氏(東京家政学院大学名誉教授・客員教授、一般財団法人和食文化国民会議理事・副会長)
- ・平成28年10月11日(火)13時00分～14時30分「江戸川区特産『小松菜』を使った中国料理講習会」譚 彦 彬 氏(広東名菜「赤坂離宮」オーナーシェフ)
- ・平成29年 1月17日(火)13時00分～14時30分「学校給食の食育ー子供たちが元気になるためにー」秋 元 美 智 子 氏(千葉県栄養士会理事 流山市立江戸川台小学校主査栄養士)

- ・平成 29 年 11 月 21 日（火）14 時～16 時「江戸川区特産小松菜を使った西洋料理講習会～東京会館の伝統フレンチをご家庭で～」 外山 勇雄 氏（東京会館グランドシェフ） 森田 信夫 氏（東京会館調理・青果部副部長 如水会館総料理長）
- ・平成 30 年 1 月 16 日（火）14 時 40 分～16 時 10 分「美味しさと香り～香りの不思議な世界～」 佐藤 広 顕 氏（東京農業大学 生物産業学部 食品香粧学科 教授）
- ・平成 30 年 11 月 3 日（土）13 時 00 分～14 時 30 分「江戸川区特産小松菜の知識を深める講座～和食の歴史トピックス～」 松尾 鉄城 氏（香川学園 女子栄養大学特任教授）
- ・平成 31 年 1 月 19 日（土）13 時 00 分～14 時 30 分「糖質の種類と機能～もっと知りたい糖質の世界～」 藤田 考輝 氏（塩水港製糖株式会社 常務執行役員 糖質研究所所長）
- ・令和元年 6 月 8 日（土）13：00～15：00「食品安全性の正しい知識&安全でおいしい高圧加工食品」 山本 和貴 氏（国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構食品研究部門食品加工流通研究領域食品品質評価制御ユニット長）
- ・令和 2 年 1 月 18 日（土）13：00～15：00「認知症予防と栄養」 山下満智子氏（Salon et Atelier, La Saison de Nishimuko 主宰）
- ・令和 2 年 12 月 21 日（月）10:35～12:15「「食」を楽しむ～食環境をととのえる」 能勢美佐子 氏（名誉フードスペシャリスト）
- ・令和 3 年 1 月 9 日（土）13：00～14：40「ジュニア・トップアスリートに対する栄養サポート」 木村典代 氏（高崎健康福祉大学 健康福祉学部健康栄養学科 教授）
- ・令和 3 年 10 月 2 日 13:00～14:30「SDGs における地産地消一食を用いた地域社会のブランディング」 金丸 弘美氏（食環境ジャーナリスト・食総合プロデューサー）
- ・令和 4 年 1 月 22 日（土）13：00～14：30「咀嚼・嚥下困難な方への美味しい食事計画」 大越ひろ氏（日本女子大学名誉教授）

また、ボランティア活動については国際交流・社会貢献のページをご覧ください。

江戸川区防犯協会主催の「地域安全の集い」や小岩警察署主催の「ひったくり防止キャンペーン」に参加し、日頃の活動に対し、感謝状を受賞いたしました。（2014 年 7 月 10 日のブログ記事より）

また、ボランティアセンターを設置し、学生の学内外でのボランティア活動を奨励しています。

●大学間連携

現在、実施しておりません。

●産官学連携

産学官連携の概要については、産学官連携プロジェクトの情報をご覧ください。